



図書館だより

余市町図書館 2023年2月号 No. 380号



本のリクエストについて

大変申し訳ありませんが、取引先の都合により、2月以降にいただいたリクエスト本は、すべて

4月以降の入荷となります。

長くお待たせしてしまい申し訳ありませんが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

今月の展示ケース

博物館コラボ

「左川ちか&違星北斗の世界」



余市町出身の「左川ちか」、「違星北斗」という方をご存じでしょうか。図書館にも何冊か関連本がありますが、博物館と協力し、解説パネルなどと一緒に展示することになりました。

冬季休館明けから、博物館では、違星北斗を含むアイヌに関する展示が行われます。図書館でも、常設展示コーナーを設置する予定です。博物館の展示を見に行く前の予習として、ぜひご来館ください。

プロフィール

左川ちか（1911年～1936年）

詩人。余市町大字黒川村に生まれる。余市町立大川尋常小学校出身です。現・小樽桜陽高校卒業後、先に上京していた兄と同居を始め、兄の友人として小樽時代から知っていた伊藤整や百田宗治などの作家、詩人たちとの交流を広げました。1931年から雑誌に発表される詩や訳詩が注目を集め、新進気鋭の詩人として期待されていました。

違星北斗（1901年～1929年）

歌人。余市町大川町に生まれる。余市町立大川尋常小学校出身です。

アイヌ民族の地位向上のための運動に一生を捧げ、その思想を新聞や雑誌に短歌の形で発表して、同時代のアイヌの青年たちに影響を与えました。

また、道内のアイヌコタンを廻って、まずアイヌ自身が自覚し、団結することが必要であると説きました。

ニコット＊探偵団

探偵になって、図書館に隠れている怪盗を見つけ出そう！
 今回のヒントは、クロスワードです！本を読んで、パソコンで、
 大人の人に聞いて…たくさん調べながら、解いてみてください！
 全て解けた方には、景品をプレゼント！
 答え合わせはカウンターにて承っております。
 期間 2月1日（木）～2月26日（日） 対象 小学生



電子図書館新刊案内

電子図書館に新刊が入りました！
 今回は、レシピ本や、全国の旅行雑誌（ことりっふ、まっぷる）、東大ナソトレなどなど…
 紙の本では蔵書がないものもたくさん入っています。紙の本とは別に3冊まで借りることができますので、利用登録がお済みの方はぜひご利用ください！まだ登録ができていない方は、カウンターで利用登録が行えます。
 この機会にぜひ登録してみてください！

今月の特集コーナー

2月・3月は、贈り物をする機会が多いのではないのでしょうか。
 そこで、チョコレートを使ったお菓子のレシピ本や、ちょっとしたプレゼントに最適なハンドメイドに関する本などを集めました。
 今年はてづくり挑戦してみませんか？
 ぜひお手に取ってみてください！



大曜映画会



映画会、再開しています！

十分な感染対策を行いながら、2階視聴覚室で、邦画と洋画を交互に上映します。ぜひご来館ください！！ ※毎週木曜日 14時から

2日 「ファンタスティックビーストとダンブルドアの秘密」

監督：デヴィッド・イエーツ
 主演：エディ・レッドメイン

闇の魔法使いが魔法界を支配しようと動きだす。迫りくる驚異に、ダンブルドア教授は魔法動物学者、魔法使い、魔女、そしてマグルのパン屋からなるチームを結成。闇の魔法使いの信奉者たちと戦いを繰り返す。



9日 「東京タワー オカンとボクと、時々、オトン」

監督：松岡錠司 主演：オダギリジョー

九州の小倉。変わり者のオトンとは、ボクが小さい頃から別居していて、15歳で家を出るまでボクはオカンと共に暮らしていた。やがて故郷を離れボクは東京の美大に通い、オカンにあらゆる迷惑をかけ続けながら、ぐうたらな生活を続け…？



16日 「パイレーツ・オブ・カリビアン 呪われた海賊たち」

監督：ゴア・ヴァービンスキー
 主演：ジョニー・デップ

アステカの金貨の呪いを受けて、生きる屍となったバルボッサたちは、呪いをとくために、金貨を持っていた娘をいけにえにしようとする。愛する人を救うため、鍛冶職人のウィルは、伝説の海賊ジャック・スパロウとともにバルボッサを追う。



23日 「朝を呼ぶ口笛」

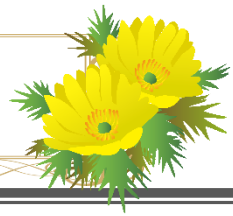
監督：生駒千里 主演：加藤弘

新聞配達をしている稔は父母、弟妹の5人暮らし。病身の父にかわって、母親の内職で細々と生計をたてている。そんな稔の楽しみは新聞配達で貯めた金で高校へ進学することだった。だが母親が過労で倒れ、入院したために稔は高校進学を諦めなければならなくなり…





新刊案内



文芸書

▽絶筆（石原慎太郎）

石原慎太郎最期の文学的結晶。死後発見された「死への道程」など、単行本未収録のまま残された作品を収録。「太陽の季節」から67年、まさに「白鳥の歌」と呼べる一冊。



▽仕掛島（東川篤哉）

▽点滅するものの革命（平沢逸）

▽任務（松本清張）

単著・全集未収録だった貴重な短編集。自身の体験を反映した戦争小説から、実在の事件を小説まで、国民作家が終生問い続けたテーマ「組織・社会と個人との葛藤」を凝縮！



▽天下大乱（伊東潤）

▽永遠年輕（温又柔）

▽その殺人、本格ミステリに仕立てます（片岡翔）

▽秋麗（今野敏）

▽クロコダイル・ティアーズ（雫井脩介）

▽きみが忘れた世界のおわり（実石沙枝子）

▽貸本屋おせん（高瀬乃一）

▽機械仕掛けの太陽（知念実希人）

▽本の幽霊（西崎憲）

電子書籍で生まれた「一篇」が、奇妙で美しい「本」になりました。本の幽霊／あかるい冬の窓／ふゆのほん／砂嘴の上の図書館／縦むすびのほどこかた／三田さん、全6篇収録。



▽麻阿と豪（諸田玲子）

▽方舟（タ木春央）

▽栞と嘘の季節（米澤穂信）

▽キリンに雷が落ちてどうする（品田遊）

作家でライターの品田遊（ダ・ヴィンチ・恐山）さんが、千日以上欠かさず発表してきた日記が待望の書籍化。思考回路の軌跡を辿るぜいたくな一冊！山素さんの描きおろし漫画も収録。



▽85歳まだまだ不良（下重暁子）

▽編めば編むほどわたしはわたしになっていった（三國万里子）

▽無人島のふたり（山本文緒）

▽木曜殺人クラブ〔2〕（リチャード・オズマン）

実用書・その他

▽絶版本

「あなたが、いまこそ語りたい『絶版本』はなんですか？」そんなシンプルな問いかけから産まれた一冊。「いま、ない本」から見えてくる世界とは？



▽これだけは読んでおきたいすてきな絵本100（木村美幸）

▽ギネス世界記録2023（クレグ・グレンディ）

▽ショーペンハウアー（梅田孝太）

▽老いを愛づる（中村桂子）

▽70歳の正解（和田秀樹）

▽天路の旅人（沢木耕太郎）

第二次大戦末期、中国大陸の奥深くまで「密偵」として潜入した日本人がいた。『深夜特急』の沢木が激しく共鳴し描く、大型ノンフィクション。



▽田中清玄（徳本栄一郎）

▽北海道道路地図

▽夫と妻の定年前後のお金と手続き

▽結婚の技術（植草美幸）

▽フリースクールを考えたなら最初に読む本（石井志昂）

▽管理栄養士さんが考えた妊娠・授乳中の気になる症状改善レシピ200（岡本正子）

▽海と灯台学（日本財団海と灯台プロジェクト）

日本の近代化の象徴一灯台のロマンを次の世代にも伝えていこう。歴史と技術、地域や人とのつながりを網羅した初めての試み。



▽収納上手のインテリア押入れ

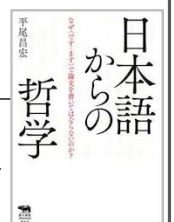
▽0~6歳まで遊んで学べる！新しい手作りおもちゃ（あん）

▽犬おやつの教科書（俵森朋子）

▽詩文書の魅力（北海道立函館美術館）

▽日本語からの哲学（平尾昌宏）

“である”と“です・ます”、文末辞の違いを掘り下げた末たどり着いたのは、全く異なった二つの世界像=哲学原理だった。



▽がんばらない敬語（宮本ゆみ子）

他にも素敵な新刊がたくさんあります。ご来館の際はぜひ、新刊コーナーをご覧ください。

図書館

クロスワード

本や蔵書検索用パソコンで調べながら楽しめる、少し難しい大人用のクロスワードをつくりました。
 全て解けた方には、素敵なプレゼントが…！？
 答え合わせはカウンターにて！
 3月末まで図書館入り口に置いているので、ぜひチャレンジしてみてください！
 8月以降はホームページにて公開予定です。



おはなし会

楽しい読み聞かせをしたり、毎月変わるテーマごとにたくさんの絵本を紹介しします。今年は動物が登場する絵本をたくさん読みます！
 自由参加です。

○今月のテーマ○
 2月11日・25日(土)
 「おさかなすいすい」
 午前11時～
 1階おはなしコーナー



日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				



日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

アミかけの日が休館日です。

※新型コロナウイルスの影響で開館日が変更になる場合がございます。ご了承ください。



- *本は1人5冊、カセットテープは1人2巻まで2週間借りられます。
- *開館時間 午前10:00～午後6:30
- *休館日 毎週月曜日、図書整理日、年末年始

余市町図書館 余市町入舟町413番地

電話:(0135)22-6141 FAX (0135)23-7660

<https://www.yoichi-lib-unet.ocn.ne.jp//>

